

入学前課題のご連絡

合格者の皆さんへ

本学文学部日本語日本文学科の学校推薦型選抜の出願について、審査の結果、入学許可が内定しました。この上も、精神の緊張を緩めることなく、残された高校時代をより有意義に過ごされることを期待してやみません。

そのためにはまず大いに読書することです。自分の進路・適性・問題意識に応じて図書を選択し、自由にどんどん読まれるとよいでしょう。有益な読書を通して皆さんのものの見方・考え方・感じ方がより豊かなものになるよう願っています。

そして、日本語日本文学科としても、皆さんに読んでいただきたい図書があります。以下に一覧として掲げますので、六冊（編）を選んでよく読み、その感想を文章にまとめて、必ず指定期日までに提出してください。日本語日本文学科での学習・研究にとって非常に重要な基礎となるものですから、心して取り組むようお願いします。できれば感想を提出するもの以外にも目を通していただくとよいでしょう。

これから入学までの期間を活用して準備を整え、来春、どうぞ胸を張って本学の門をくぐってください。本学の中核的な人材として活躍されることを希望します。

二〇二五年十二月

文教大学 文学部 日本語日本文学科

【課題】

次の六群の中から、それぞれ一冊ずつ（全六冊）を選んで読み、感想を文章にまとめること。

パソコンのワープロソフト（Word など）を使用し、各1200字以上（A4サイズ・

印刷の向き＝横・文字列の方向＝縦書き）で作成すること。

感想文は一つのファイルにまとめること。ただし、感想文ごとに、受験番号・氏名と本のタイトルを必ず記入すること。

WordまたはPDF ファイルを電子メールに添付して提出すること。

自分が各群から選んだ書名をまとめた一覧表（書式自由）を、提出ファイルの中にも含めること。

【提出先・問い合わせ先】 nichibun2026@bunkyo.ac.jp

【締切】 二〇二六年二月一三日（金）必着

*注意…メールの件名に受験番号・氏名を明記すること。

一 〈日本語学関係〉

- ・ 『変わる方言 動く標準語』 井上 史雄 ちくま新書
- ・ 『徒然草拔書―表現解析の方法―』 小松 英雄 講談社学術文庫
- ・ 『日本語の歴史』 山口 仲美 岩波新書

二〈日本語教育関係〉

- ・『ことばの力学―応用言語学への招待―』 白井 恭弘 岩波新書
- ・『在日外国人の法・心の溝―(第三版)―』 田中 宏 岩波新書
- ・『〈超・多国籍学校〉は今日にもぎやか！多文化共生って何だろう』 菊池聡 岩波ジュニア新書

三〈古典文学関係〉

- ・『ビギナーズ・クラシックス日本の古典 万葉集』 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス日本の古典 源氏物語』 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス日本の古典 今昔物語集』 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス日本の古典 平家物語』 角川ソフィア文庫
- ・『達人の日本語』 北原 保雄 文春文庫
- ・『日本人と日本文化』 司馬遼太郎 ドナルド・キーン 文春文庫
- ・『世界のなかの日本』 司馬遼太郎 ドナルド・キーン 文春文庫

四〈近代文学関係〉

- ・『三四郎』『それから』『こころ』*いずれか 夏目 漱石 (各種文庫等)
- ・『たけくらべ・にぎりえ』 樋口 一葉 (各種文庫等)
- ・『斜陽』『人間失格』*いずれか 太宰 治 (各種文庫等)
- ・『銀河鉄道の夜』 宮沢 賢治 (各種文庫等)

五〈国語科教育関係〉

- ・新編『教えるということ』 大村 はま ちくま学芸文庫
- ・『わかったつもり 読解力がつかない本当の原因』 西林 克彦 光文社新書

六〈漢文学関係〉

- ・『ビギナーズ・クラシックス中国の古典 論語』 加地 伸行 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス中国の古典 史記』 福島 正 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス中国の古典 杜甫』 黒川 洋一 角川ソフィア文庫
- ・『ビギナーズ・クラシックス中国の古典 李白』 寛久美子 角川ソフィア文庫

【自由学習】

入学前学習に役立つ情報です。これらの学習成果を提出する必要はありません。

- 1 「第十七回教職国語基礎力測定テスト」の問題用紙・解答用紙・正答例を添付します。これは日本語日本文学科で主に教職課程履修者を対象に年2回行っている試験です。本学科では通常の授業の他にさまざまな学習の機会を設けていますが、その一つがこの試験です。来年四月入学後にこの試験を一年生全員が受験します。「国語便覧」などをよく読み、問題を解いてみるなど、しっかり準備してください。

- 2 日本語日本文学科主催のイベント「古典芸能鑑賞会」が、一二月六日に開催されます。どなたでも入場できますので、興味のあるお友達をさそって参加してみたいかがでしょうか。詳細については、文教大学文学部のホームページでご確認ください。

<https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/bungaku/>

二〇二五年度 春学期 第十七回 国語基礎力測定テスト

学籍番号「

」なまえ「

」

「一問一答です。一部設問を除き原則として漢字で書きなさい。」

1 勸善懲惡的な文学観を否定し、小説で描くべきものは「人情・世態」であると説いた、坪内逍遙の評論は？

8 「廻れば大門の見返り柳いと長けれど、お齒ぐろ溝に燈火うつる三階の騒ぎも手に取るごとく……」で始まる樋口一葉の作品は？

2 「浮雲」で言文一致を試みた作家の名前は？

9 自然主義の先駆となった、被差別部落の現実を描いた島崎藤村の作品は？

3 尾崎紅葉を中心として、山田美妙、石橋思案などの同人によって創立された、近代日本初の文学結社の名前は？

10 「武蔵野」「牛肉と馬鈴薯」などを描いた作家は？

4 許嫁を資産家に奪われ、高利貸しの鬼となる、熱海の海岸の別れが有名な尾崎紅葉の作品は？

11 田山花袋の実生活に題材をとった、女弟子に惹かれる中年作家・竹中時雄の心境を描いた作品は？

5 「五重塔」「風流仏」などを書いた、擬古典主義の代表的作家は？

12 弟殺しの罪人・喜助の心境を描いた森鷗外作品は？

6 「婦系図」「高野聖」を書き、尾崎紅葉の門下であった作家は？

13 森鷗外作品のうち「ドイツ三部作」と呼ばれている作品は、「舞姫」「うたかたの記」、あとひとつは？

7 雑誌「文学界」、雑誌「明星」に代表される、封建制から解放された自由な精神、近代的自我のめざめを求める文学思潮を何主義というか。

14 雑誌「ホトトギス」に連載された、夏目漱石の処女作は「吾輩は猫である」だが、その連載のきっかけを作った人物の名前は？



15 夏目漱石の前期三部作は「三四郎」「それから」ともうひとつは？

16 漱石の自宅で毎週木曜日に開かれた弟子たちとの会合をなんと呼ぶか。

17 フランスの自然主義の作家ゾラに心酔し、「ふらんす物語」などの作品を書いた作家は？

18 「田園の憂鬱」「都会の憂鬱」などを書いた作家は？

19 盲目の美女と、彼女に献身的に仕え、自らも盲目となる男性を描いた谷崎潤一郎の作品は？

20 トルストイの影響を受け、理想主義的・人道主義的な立場を取り、自我の至上・個性の尊重を主張した大正時代の文学思潮をなんというか。

21 武者小路実篤がその理想の実践のために宮崎県に設立した村の名は？

22 志賀直哉唯一の長編で、自分の出生や妻の不倫に苦しむ時任謙作が大自然の中で救われるまでを描く作品は？

23 有島武郎の長編小説で、「或る女のグリンプス」を改稿・補筆して一九一九年に刊行された作品は？

24 芥川龍之介が第四次「新思潮」に発表し、夏目漱石に激賞された作品は？

25 芥川龍之介の命日は、その作品にちなんでなんと呼ばれているか。

26 新思潮派の作家として活躍した作家で、雑誌「文藝春秋」を創刊し、直木賞や芥川賞を創設したのは誰？

27 夏目漱石の門下として知られ、「冥途」「贗作吾輩は猫である」などを書いた作家は？

28 マルクス主義の立場で労働者の生活や思想を描き、革命運動を推進したため弾圧された、大正末期から昭和にかけての文学思潮は何文学というか。

29 「蟹工船」などの作者で、特高の取り調べ中に拷問されて虐殺された作家は？

30 千葉亀雄の評論が由来となった、横光利一、川端康成、中河与一が中心となった文学思潮は何派というか。

31 卑弥呼を目輪に見立て、古代伝説の再構成をめざした横光利一の作品は？

32 「檸檬」「城のある町にて」を発表し、肺結核のため若くして亡くなった作家は？

33 室生犀星や芥川龍之介らと交流し、「風立ちぬ」「菜穂子」などを書いた作家は？

34 「国境の長いトンネルを抜けると…」の書き出しで有名な、川端康成の作品は？

35 「山月記」「李陵」などを書き、漢学の素養にも恵まれていた作家は？

36 「山椒魚」「黒い雨」などを代表作とするが、ユーモア小説の作家としても知られているのは？

37 命日が「桜桃忌」と呼ばれる作家は？

38 戦後、「墮落論」で文壇の寵児となった作家は？

39 三島由紀夫が十六歳の時に出版した短編集は？

40 一九九四年、日本人で二人目のノーベル文学賞を受賞した作家は？

41 十二支の最初「ね」を漢字で書きなさい。

42 十二月は師走。では、四月は？

43 平安時代、清涼殿の殿上の間に昇ることを許された人とは？

44 「験あらむ僧たち祈り試みられよ」の傍線部の助動詞の終止形とここでの活用形を書きなさい。

45 「人は、かたち・ありさまのすぐれたらむこそ、あらまほしかるべけれ」の傍線部を現代語訳しなさい。

46 「われ朝ごと夕ごとに見る竹の中におはするにて知りぬ」の傍線部を現代語訳しなさい。

47 高貴な人物が、都を離れて流離し、最後に英雄となる話の類型をなんというか。折口信夫が提唱。大国主命や光源氏の諏訪流離など。

48 出雲国でスサノヲノミコトが退治した、頭が八つある大蛇の名をカタカナで書きなさい。

49 額田王と大海人皇子の贈答歌、

茜さす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る

紫草ににほへる妹をにくくあらば われ恋ひめやも

右の空欄を埋めなさい。

50 近江荒都歌、石見相聞歌などの作者で、『万葉集』を代表する歌人とは？

51 大伴旅人の子で、『万葉集』の最終的な編纂にかかわった人とは？

右の空欄を埋めなさい。

52 『伊勢物語』の主人公に擬えられる実在人物の名は？

62 一の谷の合戦で、熊谷次郎直実が泣く泣く首を打ち取った平家の公達の名は？

53 六歌仙ただ一人の女性で、恋多き人として伝説的な人物とは？

63 『徒然草』の思想の基盤で、この世の一切が生滅変転して常住しないことは？

54 『枕草子』の作者清少納言がお仕えた中宮の名は？

55 『源氏物語』第一部は、桐壺巻から何の巻までか？

64 多くの能の曲や能楽論を書き、足利義満に愛され最晩年は佐渡に流された、能の大成者は？

56 光源氏の最初の妻で、親友頭中将の妹の名は？

65 松尾芭蕉が、『奥の細道』の旅の途中、平泉の古戦場で詠んだ発句の初句は？

57 『源氏物語』最後のヒロインで、薫と匂宮の愛に板挟みとなる女君の名は？

66 「野を横に馬引き向けよほととぎす」、この句の季語と季節を指摘しなさい。

58 『更級日記』の作者は？

67 井原西鶴の浮世草子第一作で、主人公・世之介の女性遍歴を描いた作品は？

59 『大鏡』の語り手の老人は、大宅世継ともうひとりの名は？

68 近松門左衛門の最初の世話物、元禄十六年（一七〇三）初演で、お初・徳兵衛の心中を描いた傑作とは？

60 『今昔物語集』のような、中世的な文体をなんというか。

61 『方丈記』の冒頭、

行く川の流れば絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶ

、かつ消えかつ結びて久しくとどまりたるためしなし。

69 鶴屋南北『東海道四谷怪談』において、夫の民谷伊右衛門に毒薬を飲まされて容貌が崩れてゆく女主人公の名は？

70 滝沢馬琴の代表作で、八犬士が活躍する長編伝奇小説とは？

71 使役を表す助字にならないものを、「使」「亦」「令」「教」「遣」から一つ選んで記しなさい。

72 否定を表す助字にならないものを、「非」「不」「匪」「惡」「莫」から一つ選んで記しなさい。

73 「すなわち」と読むことがないものを、「忽」「則」「乃」「便」「輒」から一つ選んで記しなさい。

74 次の傍線部の「於」のうち比較を表すものを一つ選んで記号で答えなさい。

- ① 後則制_レ於_レ人
- ② 青取_二之_一於_レ藍
- ③ 苛政猛_二於_レ虎
- ④ 東觀_レ兵、至_二於_レ孟津
- ⑤ 封_二於_レ項、故姓_二項氏

75 次の傍線部の「為」のうち「ため」と読むのがふさわしいものを一つ選んで記号で答えなさい。

- ① 化_レ為_レ鳥、其名_レ為_レ鵬
- ② 人方_二為_レ刀俎、我_レ為_二魚肉
- ③ 伍胥父兄、為_レ戮_二於_レ楚
- ④ 子以_レ我_レ為_レ不_レ信
- ⑤ 父_レ為_レ子隱、子_レ為_レ父隱

76 次の傍線部の読みを、送り仮名も含めてひらがなで記しなさい。
其_レ為_レ人也、孝弟而好_レ犯_レ上者鮮矣

77 次の傍線部の読みを、送り仮名も含めてひらがなで記しなさい。
百聞不_レ如_二一見

78 次の傍線部の読みを、送り仮名も含めてひらがなで記しなさい。
千里馬常有、而伯樂不_二常有

79 漢字の六書のうち、抽象的なことからを形に表したものを何と呼ぶか記しなさい。

80 「井の中の蛙」「胡蝶の夢」「蝸牛角上の争い」の出典となっている書名を記しなさい。

81 儒教の五経は「書経」「易経」「礼記」「春秋」の他に何かあるか記しなさい。

82 初めて紀伝体の形式で書かれた歴史書の名を記しなさい。

83 次の人物のうち、春秋戦国時代の諸子百家でない者を一人選んで記しなさい。
韓非子 荀子 墨子 朱子 老子

84 次の詩の韻字をすべて書き出しなさい。

春曉 孟浩然

春眠不_レ覺_レ曉

処_二処_一聞_二啼_レ鳥_一

夜來風雨聲

花落知多少

85 次の詩で対句になっているのはどこか。後の選択肢の記号ですべて答えなさい。

登鶴鵲樓 王之渙

白日依_レ山尽

黃河入_レ海流

欲_レ窮_二千里目_一

更上一層樓

①第一句と第二句 ②第二句と第三句 ③第三句と第四句 ④第一句と第三句 ⑤第二句と第四句

86 「猫に小判」、これに似たことわざは？

87 ことわざ「対岸の火事」とはどんな意味？

88 手紙の頭語（書き出し）を「拝啓」とした場合、結語（結び）はどんなことばがよいか。

89 「臥薪嘗胆」の読みをひらがなで書きなさい。

90 「蒟蒻」の読みをひらがなで書きなさい。

91 「鯖は足が ので、生で食べる時は気をつけたほうがいい」の空欄に適切な語を入れなさい。

92 「いちごいちえ」を漢字で書きなさい。

93 「ツツシンデ祝意を表す」の傍線部を漢字で書きなさい。

94 「一部の隙もないと思われた彼の計画にも、致命的な欠陥があった」、この文の誤字を指摘し正しく改めなさい。

95 江戸かるたの最初「犬も歩けば・・・」、この続きは？

96 「いわゆる」「あらゆる」（現代語）の品詞は？

97 「食べる」の謙譲語は？

98 「その時私は気がついた、だまされたのだと」、この一文の修辭法を何というか。

99 小説「車輪の下」「郷愁」「デミアン」などを書いたドイツの作家は？

100 「不思議の国のアリス」を書いた作家は？

第十七回 二〇二五年度春 教職国語基礎力測定テスト

文学部 日本語日本文学科

| | | | |
|-----|----|----|----|
| 学年 | 年 | 学籍 | 氏名 |
| クラス | ゼミ | | |

合計

※回答は略字等を使わずに、丁寧に記入すること。判読しかねる表記は採点対象外とする。
本テストは教職履修者は、必ず受験のこと。

A 近代文学領域

| | | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|----|---|
| 36 | 31 | 26 | 21 | 16 | 11 | 6 | 1 |
| 37 | 32 | 27 | 22 | 17 | 12 | 7 | 2 |
| 38 | 33 | 28 | 23 | 18 | 13 | 8 | 3 |
| 39 | 34 | 29 | 24 | 19 | 14 | 9 | 4 |
| 40 | 35 | 30 | 25 | 20 | 15 | 10 | 5 |
| A小計: | | | | | | | |

B 古典文学領域

| | | | | | | | | |
|----|------|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 70 | 66 | 61 | 56 | 51 | 47 | 45 | 41 | |
| | 季語 | | | | | | | |
| | 季節 | 62 | 57 | 52 | | | | 42 |
| | | | | | | | | |
| | 67 | 63 | 58 | 53 | 48 | 46 | 43 | |
| | | | | | | | | |
| | 68 | 64 | 59 | 54 | 49 | | | 44 |
| | | | | | | | | 終止形 |
| | 69 | 65 | 60 | 55 | 50 | | 活用形 | |
| | | | | | | | | |
| | B小計： | | | | | | | |

C 漢文学領域

| | | |
|------|----|----|
| 81 | 76 | 71 |
| 82 | 77 | 72 |
| 83 | 78 | 73 |
| 84 | 79 | 74 |
| 85 | 80 | 75 |
| C小計: | | |

D 国語全般

| | | | |
|------|----|----|----|
| 97 | 94 | 89 | 86 |
| 98 | ↓ | 90 | |
| 99 | 95 | 91 | |
| 100 | 96 | 93 | 88 |
| D小計: | | | |

第十七回

二〇二五年度春

教職国語基礎力測定テスト

文学部

日本語日本文学科

| 学年 | |
|-----|--|
| 年 | |
| クラス | |
| ゼミ | |
| 学籍 | |
| 氏名 | |

| 合計 |
|----|
|----|

※回答は略字等を使わずに、丁寧に記入すること。判読しかねる表記は採点対象外とする。本テストは教職履修者は、必ず受験のこと。

A 近代文学領域

| | | | | | | | |
|----------|-------|----------|--------|-------|--------|---------|--------|
| 36 | 31 | 26 | 21 | 16 | 11 | 6 | 1 |
| 井伏鱒二 | 「日輪」 | 菊池寛 | 新しき村 | 木曜会 | 「蒲団」 | 泉鏡花 | 「小説神髓」 |
| 37 | 32 | 27 | 22 | 17 | 12 | 7 | 2 |
| 太宰治 | 梶井基次郎 | 内田百閒 | 「暗夜行路」 | 永井荷風 | 「高瀬舟」 | 浪漫主義 | 二葉亭四迷 |
| 38 | 33 | 28 | 23 | 18 | 13 | 8 | 3 |
| 坂口安吾 | 堀辰雄 | プロレタリア文学 | 「或る女」 | 佐藤春夫 | 「文づかひ」 | 「たけくらべ」 | 硯友社 |
| 39 | 34 | 29 | 24 | 19 | 14 | 9 | 4 |
| 『花ざかりの森』 | 「雪国」 | 小林多喜二 | 「鼻」 | 「春琴抄」 | 高浜虚子 | 「破戒」 | 「金色夜叉」 |
| 40 | 35 | 30 | 25 | 20 | 15 | 10 | 5 |
| 大江健三郎 | 中島敦 | 新感覚派 | 河童忌 | 白樺派 | 「門」 | 国木田独步 | 幸田露伴 |
| A小計: | | | | | | | |

B 古典文学領域

| | | | | | | | |
|------------|-------------------|---------|------|-------|-------|-------------|-----------|
| 41 | 45 | 47 | 51 | 56 | 61 | 66 | 70 |
| 子 | 望ましいであろう | 貴種流離譚 | 大伴家持 | 葵上 | うたかたは | ほととぎす 季語 | 『南総里見八犬伝』 |
| 42 | | | 52 | 57 | 62 | 夏 季節 | |
| 卯月 | | | 在原業平 | 浮舟 | 平敦盛 | | |
| 43 | 46 | 48 | 53 | 58 | 63 | 67 | |
| 殿上人 | いらつしやることによつて知りました | ヤマタノオロチ | 小野小町 | 菅原孝標女 | 無常 | 『好色一代男』 | |
| 44 | | 49 | 54 | 59 | 64 | 68 | |
| 終止形 らる | | 人妻ゆゑに | 定子 | 夏山繁木 | 世阿弥 | 『曾根崎心中』 | |
| 活用形 命令形 | | 50 | 55 | 60 | 65 | 69 | |
| | | 柿本人麻呂 | 藤裏葉巻 | 和漢混淆文 | 「夏草や」 | お岩 | |
| B小計: | | | | | | | |

C 漢文学領域

| | | |
|------|---------|-----------|
| 71 | 76 | 81 |
| 亦 | ひととなり | 『詩経』 |
| 72 | 77 | 82 |
| 悪 | しかず | 『史記』 |
| 73 | 78 | 83 |
| 忽 | つねにはあらず | 朱子 |
| 74 | 79 | 84 |
| ③ | 指事 | 「曉」「鳥」「少」 |
| 75 | 80 | 85 |
| ⑤ | 『莊子』 | ①③（完全解答） |
| C小計: | | |

D 国語全般

| | | | |
|---------------------|----------|-----------|-----------|
| 86 | 89 | 94 | 97 |
| 豚に真珠 | がしんしょうたん | 一部 | いただく |
| 90 | 91 | 95 | 98 |
| こんにやく | 早い | 棒に当たる | 倒置法 |
| 87 | 92 | 96 | 99 |
| 自分には関係なく何の痛痒も感じないこと | 一期一会 | 連体詞 | ヘルマンIIヘッセ |
| 88 | 93 | 97 | 100 |
| 敬具 | 謹んで | ルイスIIキャロル | |
| D小計: | | | |

2025 年度文教大学国文学会 秋冬イベントのお知らせ

秋の文学散歩 越ヶ谷宿を歩こう



日時 **2025 年 11 月 29 日 (土)**

9:45～14:30頃解散予定 ※文教生のみ

集合場所 越谷駅 ガーヤちゃんの蔵屋敷前

行程 ①油長内蔵(平田篤胤を支援した旧山崎家住宅)→②
CAFE803 (BAKERY、昼食購入可)→③はかり屋(国登録有形文
化財、元大野家、明治時代から秤屋を営む。現在は複合商業施設)
→④天嶽寺(日本で最初の方言辞典と称される『物類称呼』を書いた
越谷吾山の供養墓石、句碑)→⑤久伊豆神社(平田篤胤の絵馬
「天の岩戸図」、旧跡平田篤胤仮寓跡、越谷吾山の句碑、力石、足止
めの狛犬など)→⑥香取神社(力石、社殿彫刻[お伽草子「酒呑童
子」「二十四孝」など]&浄瑠璃鑑賞 引率;日沖(日文科教員)

今年度は、越谷駅から旧日光街道を散策し、久伊豆神社や香取神社を訪ねます。いずれの神社にもさまざまな伝承や遺物があります。両社には、日本一の力持ちと称され、全国各地で名前が刻まれた力石が発見されている三ノ宮卯之助の力石も伝来しています。こうした身近な史跡や伝承を訪ね、最後に締めくくりとして、香取神社で、今回お招きする竹本泉太夫氏による創作浄瑠璃「力持ち卯之助噺」と古典浄瑠璃「蝶の道行」を一緒に鑑賞しましょう。

第23回 古典芸能鑑賞会 12月6日(土) 15:00-16:30 8501R

越ヶ谷宿で古典をたのむ ～浄瑠璃鑑賞～

今年の古典芸能鑑賞会のテーマは「浄瑠璃」です。歌舞伎義太夫としてご活躍されている竹本泉太夫氏と囃子方(三味線、笛、鼓)の皆さまをお招きし、人気の演題である古典義太夫「日高川渡し場の段」と越谷の伝説「おいてけ堀」にちなんだ創作浄瑠璃「おいてけ堀」の二本立てとなっております。



入場無料 要予約(一般参加可)

文教大学国文学会事務局

学生申込フォーム

※観覧ご希望の方は、メールまたはFAXにてお申し込みください。

文教大学以外のかたもお気軽に参加ください。 文教大学国語・日文研究室
Tel・Fax: 048-974-8965(月～金 9:00-17:00) メール: bunkoku@bunkyo.ac.jp

文学散歩

古典芸能鑑賞会

